

仲間の声

■コロナが流行した時、人手不足に陥りましたが、こどもたちのために職場のために一致団結して、感染していない職員で力をあわせて乗りこえました。前向きで、あたたかい職場の仲間感謝します。

九巻 香さん(堺市職労)

■職場は皆明るく、同じゴールに向かって仕事がんばってます。

岩柿 隆博さん(枚方市職労)

■コロナ対応も先が見えず、新たなばらまき事業で現場は大混乱です。

浦田 紀子さん(寝屋川市職労)

■夏場の職場はエアコンなしで極暑でしたが、季節が秋になり、やっと涼しくなってきました。

辻本 紀佐子さん(松原市職労)

■外回りの仕事なので、暑さが和らぎ身体がだいぶ楽になりました。

川添 里恵さん(堺市職労)

■車の運転中に線状降水帯を経験しました。前が全く見えず、事故の危険性を感じ、すぐに車を止めました。

久保 侑平さん(岸和田市職労)

■世界中が平和になりますように。

小野 佳世さん(堺市職労)

すべての子どもによりよい保育を！ みんなが安心してらせる社会を！

—大阪市秋の大運動「保育&学童スタート学習会」—

大阪市内の官民保育施設関係者・保育労働者・学童保育指導員・保護者が会場とオンラインで集まり、10月20日に大阪市内で「大阪市における保育所・学童保育所・子育て支援等のゆたかな拡充を求める陳情署名」のスタート学習会を開催しました。

大阪自治労連の仁木書記長が「自治体の役割と大阪市」をテーマに学習講演、その後は、大阪市内の保育・学童保育に関わる情勢報告をふまえて、参加者の感想交流が行われました。



大阪市労組・大阪市指導員労組からもたくさん参加しました



「保育士も、指導員も、現場の中では常に足りていないことを実感しています。あと1人でも増やせたら…子どもにとって、親にとっても安心につながるの間違いありません」と感想が寄せられました。

ここ数年、大阪市では、保育・学童保育別々の署名が取り組まれていましたが、今年は一緒の署名用紙で取り組まれます。集会には約90人の参加となり、例年以上に関心が高まっています。行動提起では「わからないこと・悩んでいることを出しあい、丁寧な学習活動を」「2つの『パンフ』を活用しよう」とよびかけられました。

仲間の情報ひろば

記憶にない!

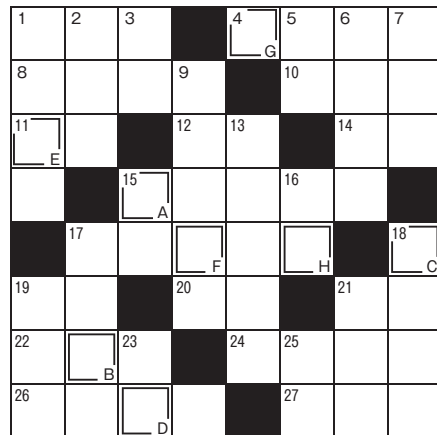


12月号・1月号は合併号として1月中旬に発行予定です

クロスワードパズル

(解き方)二重ワクの文字をA~Hの順に並べかえてできる言葉を答えてください。

出題者：山本汎昭さん



ヒント：春は「春一番」、冬は？

- ヨコの力キ
- ある現象を説明するために「たまは○○○をたてる」
 - 大事件の際、臨時に発行する新聞。○○○○が出る
 - 人声・楽器等が出せる音の範囲
 - 売手↓
 - 白と黒の石を使う伝統的な陣取りゲーム
 - せぬ出来事
 - 日本の通貨単位
 - 数の大から小に進む順序
 - 金魚の一品種で丸うちもいう
 - 山陽↓山○○
 - の東西を問わす
 - 上位の対。○○のチーム
 - 私立学校の略称。○○○助成
 - 白樺青お南風…と歌い出す「○○○○の春」
 - 手紙などでの追って書き
 - せつかで落ち着きのない人のことを関西ではこう呼ぶ

- タテの力キ
- 上司の○○○○をうかがう
 - 戦前↓
 - 二つそろって一組になること
 - サナギが○○○○して成虫に
 - 神社の外側に付設する広い庭園。神宮○○○○
 - 場所・住所をうつすこと
 - 二人以上の人が著作する書物
 - クレインを日本語で言えは
 - 物事に集中している様子、○○をつめる
 - 良可の三段階評価
 - 所定の欄の外
 - 外国人が日本に来ること
 - 落とし物や忘れ物のこと。○○
 - 神楽、何と読む
 - 髪をとく道具
 - 腐っても○○○

9月号の解答
「センジョウコウスイタイ」

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| タ | ウ | シ | タ | ウ |
| シ | キ | キ | キ | ウ |
| ウ | キ | ウ | ウ | ウ |
| ウ | キ | ウ | ウ | ウ |
| ウ | キ | ウ | ウ | ウ |
| ウ | キ | ウ | ウ | ウ |
| ウ | キ | ウ | ウ | ウ |
| ウ | キ | ウ | ウ | ウ |
| ウ | キ | ウ | ウ | ウ |
| ウ | キ | ウ | ウ | ウ |

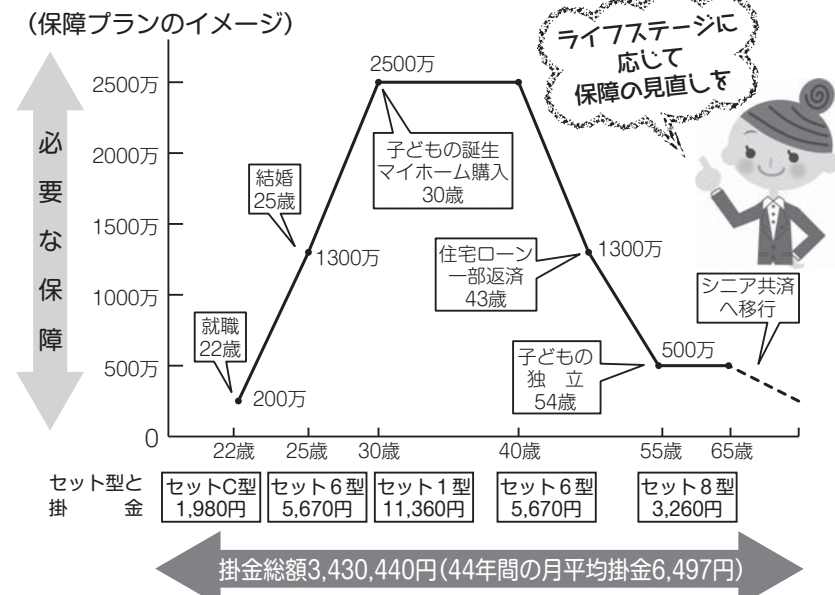
9月号クイズの正解と当選者
2022年9月号「クロスワードパズル」の正解は「センジョウコウスイタイ」でした。各職場からはがき9通、メール56通合計65人から解答をいただきました。抽選で次の5人のみなさんに図書カードを贈呈します。(敬称略)

- ▼廣 幸智子(大阪府職労)
- ▼山本 晃弘(堺市職労)
- ▼宮内 雅代(泉大津市職労)
- ▼濱田 幸司(寝屋川市職労)
- ▼山口 忍(吹田市職労)

働く仲間のたすけあい 共済コーナー

必要に応じてムダなく備える

「もしもの時」にはセット共済と貯蓄で



結婚や出産、住宅購入など人生の節目、節目で万一の保障を見直すことが大事です。

1年更新のセット共済ならタイミングよく見直しができ、必要最小限の保障を担保しつつ掛金負担総額を抑えることができます。

左記の保障プラン例では、死亡保障・医療保障含めても、掛金総額は約343万円。44年間(22歳~65歳)で考えると、月額平均はなんと6,497円です(U40実施後6,025円)。

民間保険の保険料と比較すると、生涯における差額は数百万円単位になる場合もあります。差額を何にでも使える貯蓄に回して、「もしもの時」にはセット共済と貯蓄で備えましょう。